



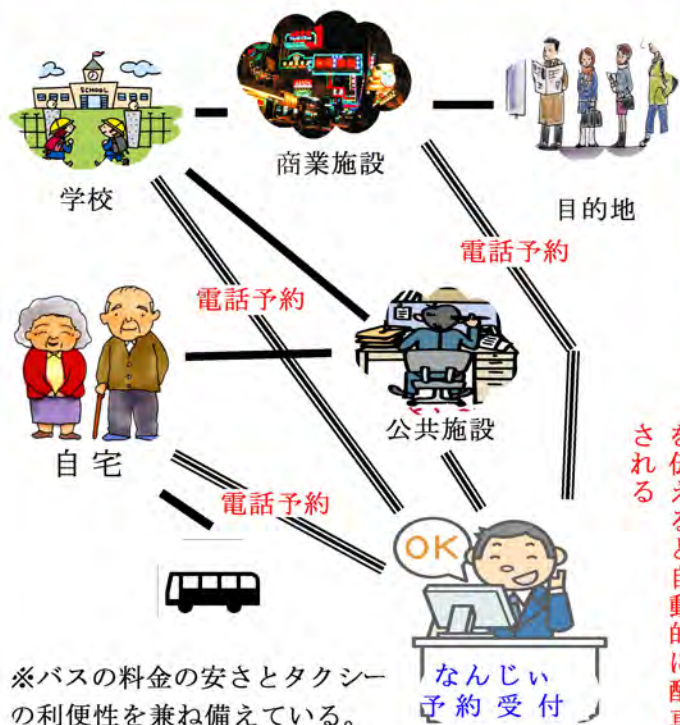
くがに

自主・自立・共働・共助

公益社団法人
南城市シルバー人材センター
南城市玉城字富里167番地
電話(098)852-6655
ファクス(098)852-6656
e-mail:nanjo@sjc.me/jp

65歳以上と観光客対象 自宅から目的地まで運ぶ 予約は ☎ 949-1235

複数の利用者が乗り合い目的地まで運行することが一般のバスとの大きな違いです



デマンド交通の仕組み

利用者はコールセンターに利用日時、目的地などを伝えると自動的に配車されます

※バスの料金の安さとタクシーの利便性を兼ね備えている。

予約方法は、利用者がお出かけなんじい予約センターに利用日時、目的地などを伝えるとバスが配車されるようになっており、経路は利用者の要望によって設定されます。

地域の生活応援隊 会員募集中

(公社)南城市シルバー人材センター
電話(098)852-6655

デマンド交通実証実験始まる

南城市シルバーで実施受託

予約すれば市内のどこへでも自宅から目的地まで行き来できる便利なバスの実証実験が12月9日から始まりました。これは南城市が一括交付金5千万円を活用、平成26年度の本格運用を目指して運行を試み、運用体制の整備等を図るものです。市は「交通弱者の解消や観光客の増加につなげたい」としています。

デマンド交通を利用できる対象者は65歳以上の高齢者と観光客のみです。実証実験中(今年度内)は無料で利用できます。

デマンド交通は、群馬県前橋市など全国で、約100箇所が市内のバスの運行回数など交通アクセスが悪く、高齢者など交通弱者が発生し、交通網の整備が課題とされています。さらに玉泉洞や斎場御嶽など観光地間のバスの運行やバス停留所が少ないなど、観光振興の面からもその整備が望まれています。

予約が必要

利用方法は、利用者がお出かけなんじい予約センターに利用日時、目的地などを伝えるとバスが配車されるようになっており、経路は利用者の要望によって設定されます。

県立玉城青少年の家 指定管理者 11月県議会決定

平成26年度から31年度までの5年間、沖縄県立玉城青少年の家の指定管理者の指定申請に応募していただきました(公社)南城市シルバー人材センターに対し、このほど、県教育委員会から指定候補決定の通知書が届きました。今回の指定申請には、本センターほか2社が応募、10月31日にプレゼンテーションが行われました。本センターは過去2

年余の実績を基に、更なるスキルアップを図り、指導系職員の強化、学校教育委員会、地域を巻き込んだ新たな事業実施をいねいに説明し、次年度以降5カ年の指定管理に強い意欲を示しました。これまで、よりよい研修(宿泊)環境の整備、自然環境美化、会員の積極的ボランティア活動などは、今回の候補決定に

大きく寄与したものと認めます。今後とも一層のご協力をお願いします。また、青少年の家活動は、シルバー会員の豊かな体験に裏打ちされた知識・技能・経験が大いに必要です。次代を担う青少年の健全な成長を図るため、是非、その英知を引き続き提供していただきたいと思います。地域と一体となった事

業の取り組みもさらに力を入れたと思います。海洋スポーツ(カヌー体験)やハーリー体験、生物観察、刺し網漁体験や魚料理教室など、学校や家庭で体験することが少ないことを多くの青少年に体験していただきたく考えています。これらのことも地域の皆様にもご理解とご支援をお願い申し上げます。

さて、就業報告書が期限内に提出されてなく配分金の支払いに支障をきたしています。就業報告書の期限内提出の徹底をお願いいたします。最近、就業中の簡易な事故が続いています。就業中の安全装具の着用、安全・適正就業の徹底も併せてお願いいたします。

編集後記

「一年ぬ走いや馬ぬ走い」を実感する年の瀬、会員皆様には、お元気で就労ご苦勞様です。

事務局だより

また、教育委員会や学校との連携も欠かせない重要なことです。学校教育を基軸に施設運営を行うことは、当然のことであり、学校教育の補完的役割をしっかりと自覚して効果的宿泊・研修活動が実施できるよう連携を図っていきたく思います。

広報紙「くがに」が創刊されて満2年が経ちました。その間、会員の皆様をはじめ、地域や関係団体等への情報発信の役割を担い、併せて会員の隠れた特技や趣味、一口コメントなどのほか、市内4地区を巡る「しまじま散歩」と称しては地域の紹介を連載してきました。これからも、できるだけソフトに、わかりやすく、会員のエッセーやホットなエピソード、思わずクスツとするこぼれ話など新たな企画も取り上げ親しまれる広報紙を目指したいと思っております。会員皆様の積極的なご投稿をお願いします。(中村)

しまじま散歩

パート7

佐敷字富祖崎

宇富祖崎には富祖崎運動公園があり、沖縄指定の天然記念物「ハマジンチョウ」が生ずるハマジンチョウ公園があります。近くの浜辺にはトントンミー(トカゲハゼ)が生息し、佐敷干潟を形成しています。富祖崎の地名は、明治36年から始まる土地整理の際に富祖崎と呼ばれるようになり、ムラダチ(村立)から110年と歴史の浅いドゥイ(屋敷)からの集落です。戦前から戦後の一時期まで大きなマースナー(塩田)があり、製塩業を営みながら、スンチャー(地引網漁)も盛んでした。太刀魚やタクジ(漁等サバニの8〜10隻分も捕れる豊漁続きの半農半漁の集落でした。



RBCジャキットアイ取材中

富祖崎(玉寄勉区長)は、146世帯、人口301人の小集落です。区民のモットーは「融和・協調・団結」で、区民の団結力は戦前から有名です。集落の半農半漁の産業構成か

「一年ぬ走いや馬ぬ走い」を実感する年の瀬、会員皆様には、お元気で就労ご苦勞様です。

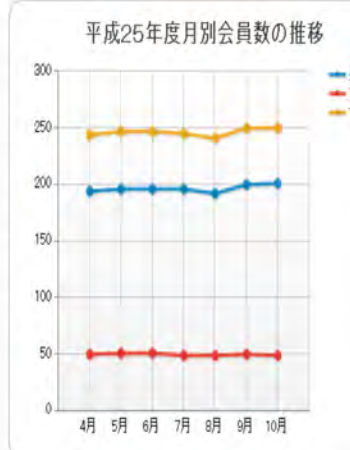
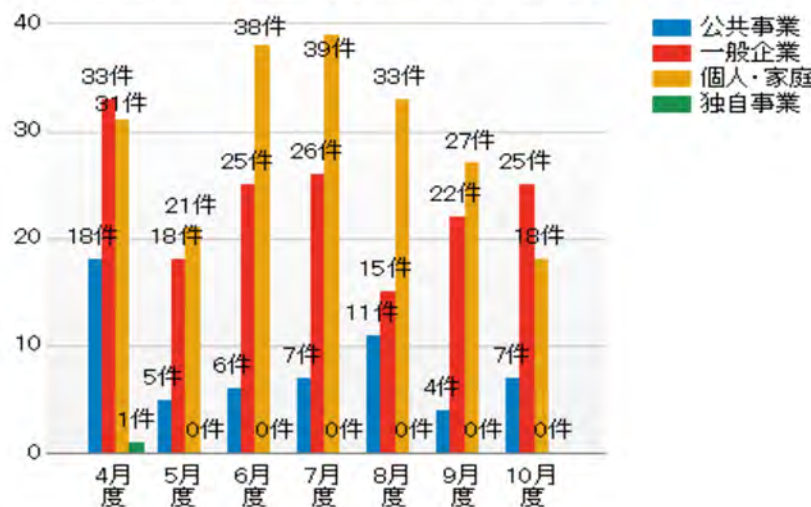


クラブで見る
4月～10月の動き

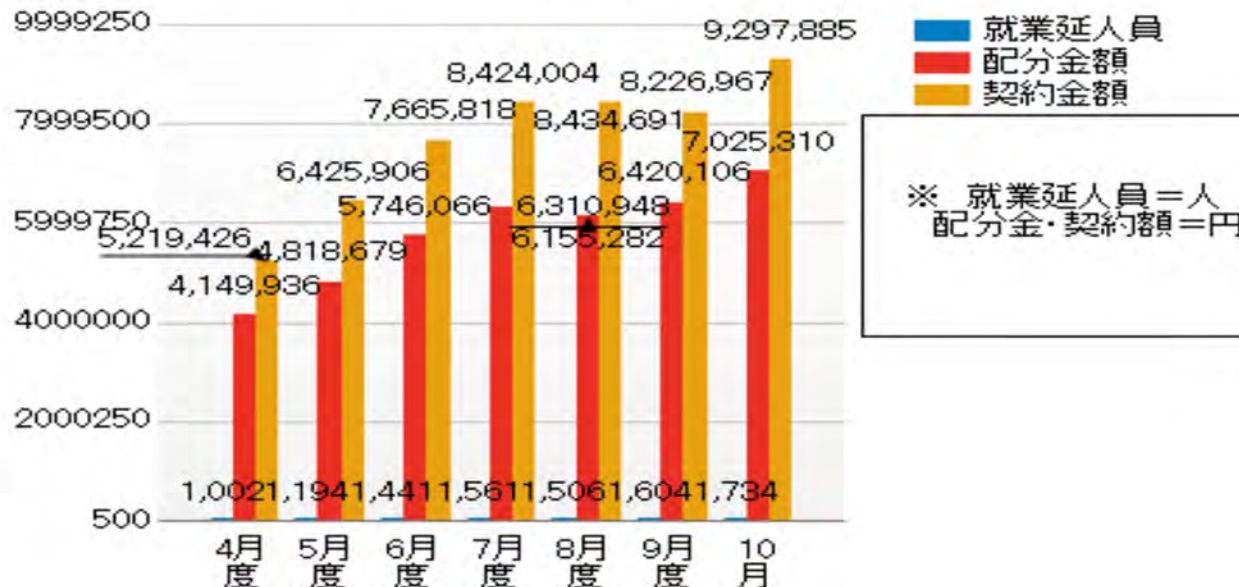
理事会の動き

第5回理事会 平成25年9月26日(木)
議案第1号8月度・9月度入会者の承認
議案第2号平成25年度第1回補正予算
議案第3号シルバー人材センター事業啓発促進月間活動
報告第1号7・8月度実績報告
報告第2号センター事業啓発促進月間活動
報告第3号シルバー人材センター等経験交流大会の件
報告第4号安全・適正就業推進大会実施報告
報告第5号8月度ボランティア活動実施報告
第6回理事会 平成25年11月21日(木)
議案第1号11月度入会者の承認
○8人の入会が承認されました。
報告第1号9・10月度事業実績報告
報告第2号センター事業啓発促進月間活動
実施報告
報告第3号尚田志マラソンボランティア報告
報告第4号玉城青少年の家指定管理者申請
プレゼンテーション終了報告
報告第5号
○南城市ict超高齢化社会づくり推進事業
○デマンド交通事業運行開始、就業報告

平成25年度発注者別受注件数の動き



平成25年度就業延べ人員・配分金・契約額の推移



趣味拝見

健康づくりのキープポイント
ダンスでストレス解消
仲村渠安則さん
(大里)

社交ダンスを始めて1年半が経ち、ジルバ、ルンバ、クイックやチャチャチャ、ワルツと多少踊れるようになったと語る仲村渠さん。地域の友人から誘われて、大里農村改善センターでダンス好きなメンバーが集まり週2回レッスンを励んでいます。「社交ダンスを始めて姿勢がよくなった」、「社交性がよくなり人との付き合いが楽しくなりました。」と実にうれしそう

に話す仲村渠さん。シルバーでの就業で疲れていても、ダンスに臨めばステップも軽やかになり、程よい緊張感で気持ちも切り替わり、心に張り合いが出てくるとのこと。そのバランスが毎日健康でいられるポイントだと自信を持つています。きつと流れるメロデーに乗せてステップ



草刈りに精を出す仲村渠さん

会員さん登場

新城啓八さん
玉城 字 垣花

玉城青少年の家の「歴史探訪 東り御廻り(あがりうまい)」の講師や玉城歴史ガイドの会長も務めている新城さん。ガイド仲間と、シルバリーに入会2年が経ち、好きなガイドをやっています。現在、沖繩ワールドで「琉球王朝の城下町」で週3回程、観光客や修学旅行生の案内

や好きなことが活かされるシルバリー人材センターの会員になって本当に良かったと語ってくれました。案内するお客さんと接することで自身もエネルギーをもらっています。健康でいる限りシルバリー会員でいたいと語ってくれました

浮かぶようです。現在は、2月に行われる南城市公民館まつりに向けて特別を受けているそうです。シルバリー仲間の皆さん、青春時代にダンスを踊った事のあるあなた、あるいは、まだダンスを踊ったことのないあなた、いつでも誰でも参加できる社交ダンスの仲間に入り、仲村渠さんのように軽やかなステップを踏んで、いつまでも若々しく、楽しく生きてみませんか?



史跡のガイドする新城さん

入会してよかったささ
仲間とのパークゴルフは最高
汗をかいて健康になった
暇な日が多くなった
元気なシルバーにビックリ
毎日のユンタクも勉強になる
永山盛造 (佐敷)
玉城一男 (大里)
仲里幸信さん (知念)
比嘉盛正さん (大里)

「おでかけなんじい」実証運行期間 平成25年12月9日～平成26年3月31日 ※12月6日から予約受付開始 ご利用には会員登録が必要です。

■会員登録 この用紙に直接ご記入し下記申し込み場所にご提出ください。

住所	南城市			
電話番号	() -			
利用者①	氏名(ふりがな)	生年月日	携帯電話	よく行く場所
	()	西暦()年()月()日()歳	- -	
利用者②	氏名(ふりがな)	生年月日	携帯電話	よく行く場所
	()	西暦()年()月()日()歳	- -	

【利用者登録できる方】 南城市にお住まいのS23年(1948年)1月1日以前生まれの方(65歳以上)で、バスに1人で乗り降りできる方。

【申し込み受付場所】 南城市役所市民課窓口(南城市シルバー人材センター・政策調整課(玉城庁舎) 大里庁舎・佐敷出張所・知念出張所)

※1世帯で3名以上の登録の場合はもう1枚この用紙をご利用ください。

利用方法

①電話で予約



〇〇スーパーへ行きたいので午後2時頃に自宅まで迎えをお願いします。

②予約場所で乗車



お乗せします。

③目的地へ移動



お出かけ先へお出かけ先へ

南城市デマンドバス「おでかけなんじい」実証運行について

自家用車がないと買い物や用事を済ませる移動が困難な時代となりました。本実証運行は日ごろ自分で車を運転しない65歳以上の市民を対象に、小型バスが自宅まで迎えに行き、市内の目的地までお送りする「デマンドバス」と呼ばれる交通サービスを県内で初めて運行します。「おでかけなんじい」でこれまで以上に買い物、外出を楽しんでいただき、南城市がチャージがじゅうで日本一元気なまちになれるようめざしていきます。

Q:実証運行が終わったらどうなるの？

実証運行終了後は、利用者アンケートや利用実績により運行時間などを調整の上、「本運行」に移行予定です。「本運行」時には1回の乗車あたり数百円程度の有償化を予定しています。

シルバーは一挙二得 奥原則和さんが体験発表



奥原則和さん (大里グリーンタウン)

現役引退後は、家でパソコン・テレビののらめっこ、たまには好きな卓球とゴルフを楽しむ日々で「ほほん」と過ごす隠居生活でした。そういう生活リズムのなか、8か月余が経ったころから、気持ちに張りがない、日々の生活に物足りなさを感じるようになり、同じ団地の先輩からシルバーへの入会の誘いがありました。月に入会しました。

入会1年ぐらいいは、各現場の草刈りと片づけの作業でしたが、今年の半ばからはユニチホテルと玉城青少年の家に固定されて、週3回の就業となり有意義で楽しく草刈り作業に従事しています。シルバーでの就業は、私にとって「一挙三得」

を切ったことがなかった私にとっては画期的なことです。その結果服薬は、血圧の薬は日に1回と減り、コレステロールと血糖値の薬は無くなりまし

三つ目は人との出会いです。私は友人、知人は多いですが、さらに、シルバーでの就業を通して同じ南城市の皆さんと出会うことができました。多くの人との出会いは、私にとって第二の人生を歩む上での大きな財産と言えます。

趣味も変化 シルバーとの関わりで趣味の面も変わりました。今は、ホームセンターやワイキングショップに行くのが楽しみです。行くたびに何かを買いますので、草刈りの道具や用具はほとんど揃っています。最近先輩たちの勧めで、26ccと容量が大きい3台目の草刈り機を購入しました。

人生を切り開く パワーもらう ところで、知人・友人に会うと近況を聞かれますが、私がシルバーでの草刈りの話をすると、7割が返ってくる言葉が「何故、どうして、ゆっくり過ぎせばよいのに」です。私は「シルバーには多くのメリットがあり、また、やりがいもある。今は楽しく、生きがいを感じている」と答えています。

あゝ愛しの 沖縄大和口 (うちなーやまとうぐち) パートII

○米いくら「しきり」ますか？
彼・彼女の中だったAさん、彼の自宅に行ったある日、彼のお母さんから夕食の準備を頼まれ、そこは腕の見せ所とばかり、張り切って準備に取り掛かった。ところが、ご飯を炊く分量がわからない。そこで、彼のお母さんに聞くことに、「コメはいくらしきりますか？」と、お母さん「Aさん、今、何と言った」Aさんは真顔で同じことを繰り返した。さすがのお母さんもキョトン、しばらくして事態をようやく理解、ニヤッと微笑んで分量を教えたそうです。ところで、Aさん宅では、母親が普段から「米を0合しきっておいでね」と使っていた。Aさんも、それが当たり前に通じる共通語だと思っていたようです。日常生活で普通に使っていたウチナーグチは、共通語ではどう言いかなど言葉の意味をしっかりと理解し、普段から正しい言葉遣いを心掛けなければいけないことを実感した次第。その後二人は見事ゴールインAさん二児の母親とのこと。めでたしめでたし。!

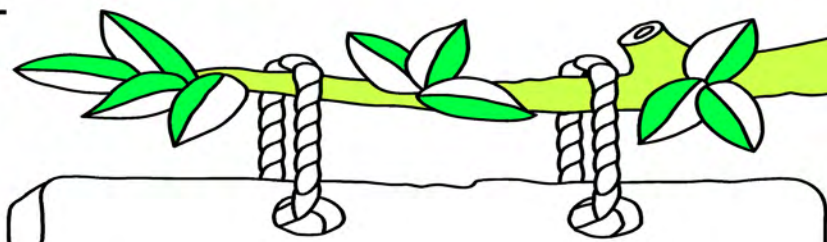
- 誕生日ロソク 吹いて立ちくらみ
- デジカメはどんな 亀かと祖母が聞く
- この頃は入れ歯も 話も噛み合わず
- 立ち上がり用事 忘れてまた座る
- お若いと言われる 帽子脱ぎそびれ



乗用草刈り機の運転も思いのまま(岬公園)



琉球ゴルフクラブの造成工事



仕事の風景

シルバーは生活応援隊
懇切・丁寧がモットー



いい種はどれ? 種苗店での選別作業



尚巴志ハーフマラソン大会に向けてボランティア活動に集まった会員の皆さん(シルバー事業普及月間活動)



上 予約客を1人でも目的地に迎えるデマンドバス
左上 必死に対応するオペレーター 右上 斎場御嶽車両誘導



左(公社)沖縄県シルバー人材センター
連合主催、南城市シルバー人材センター
後援による「福祉・家事援助サ
ビス従事者講習」風景



尚巴志ハーフマラソン向け美化活動



大会参加者を花で「おもてなし」



斎場御嶽発掘中
左
発見された砲台中



発掘作業も慎重・ていねいに



年1度のピクニック、山原の旅を楽しむ



フェンス修復も素早く対応